

**平成28年8月期(52期) 第1四半期決算補足資料**

---

**平成28年1月8日**

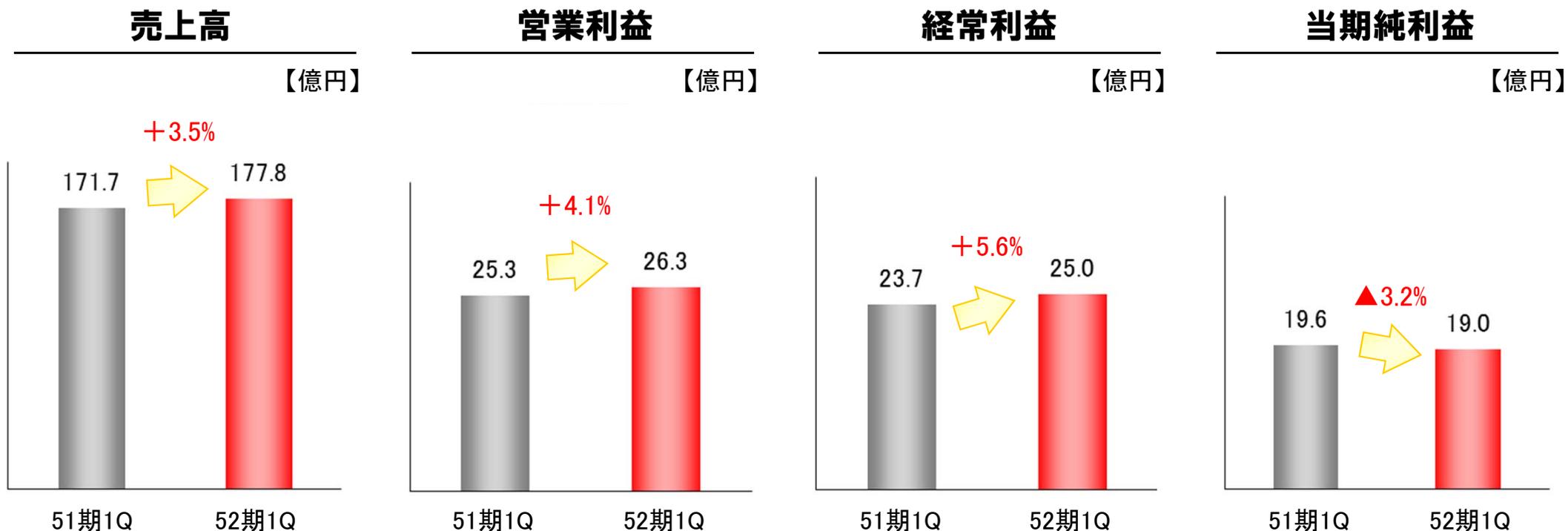


# 目次

- 1. 業績関連 ... P2
- 2. 財務／経営指標関連 ... P7
- 3. 事業関連 ... P12
- 4. 第1四半期TOPICS ... P18
- 5. 免責事項 ... P22

# || 業績関連 || 52期第1四半期連結業績(前期対比)

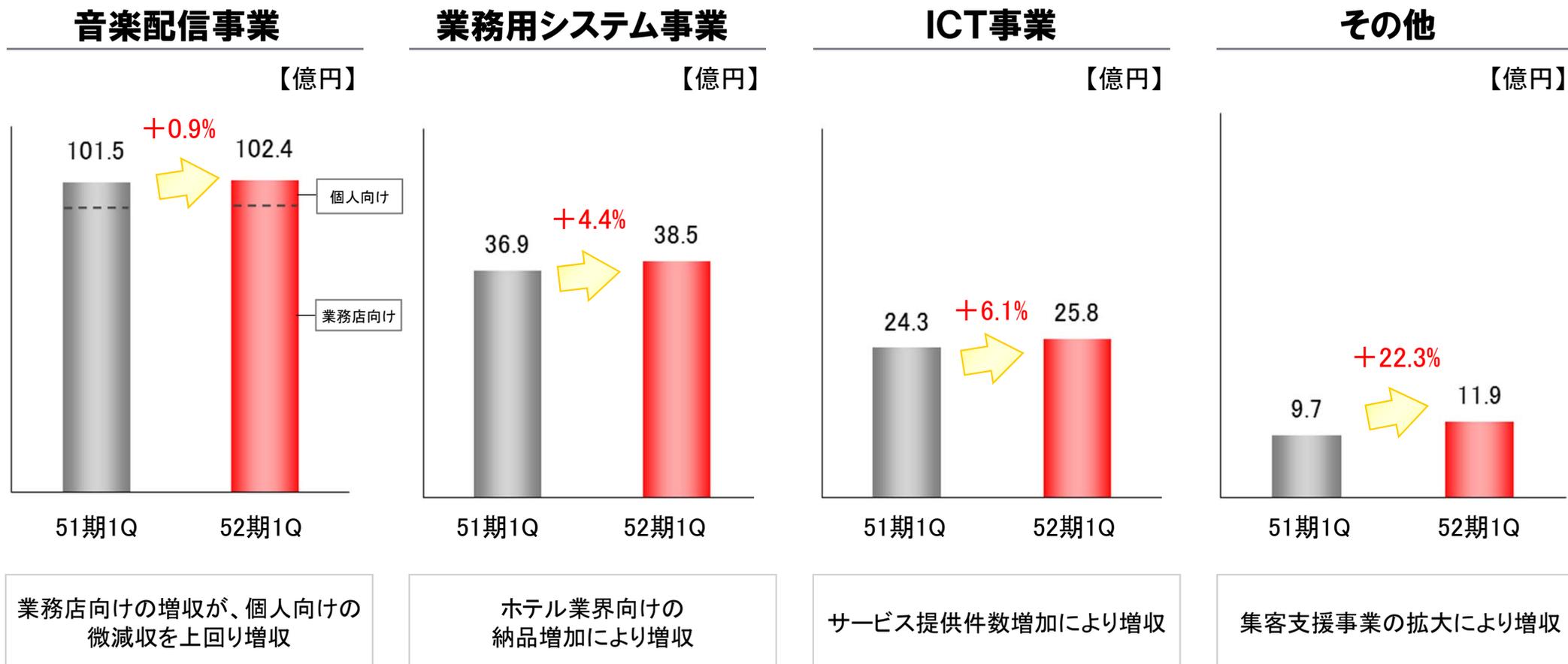
- 売上高は音楽配信事業、業務用システム事業、ICT事業、集客支援事業等のほぼすべての主力事業が堅調に推移し前年同期比で増収。
- 営業利益および経常利益は各事業の堅調な推移により前期比で増益。  
当期純利益は法人税等が増加したことにより減益。



※ 実績値は端数切捨て、パーセンテージは小数点第2位以下を四捨五入

# || 業績関連 || 52期第1四半期経営成績(前期対比)

## セグメント別 売上高



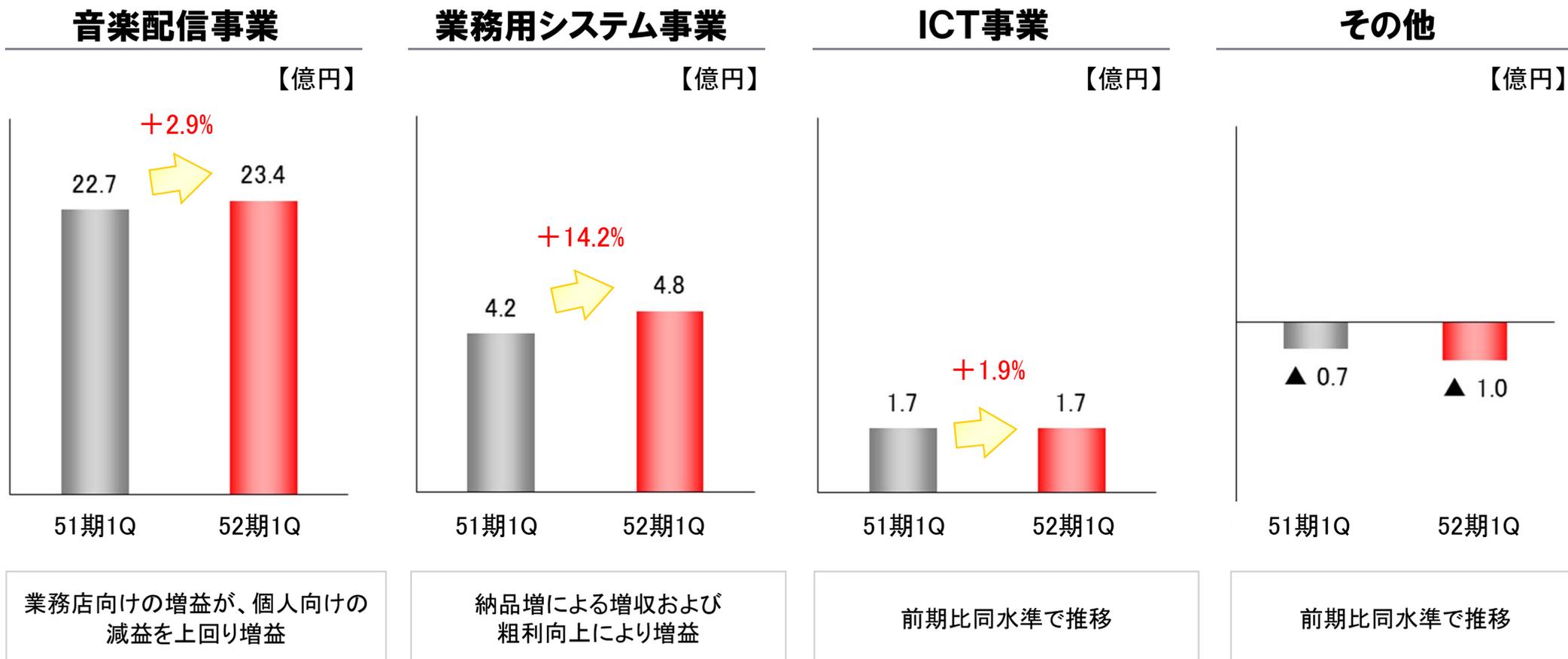
(参考) 業務店向け/個人向けの内訳は当社管理上の指標となります

※ 51期セグメント売上高はセグメント間取引消去等により、連結売上高と▲0.7億円の調整を行っております

※ 52期セグメント売上高はセグメント間取引消去等により、連結売上高と▲0.9億円の調整を行っております

# || 業績関連 || 52期第1四半期経営成績(前期対比)

## セグメント別 営業利益

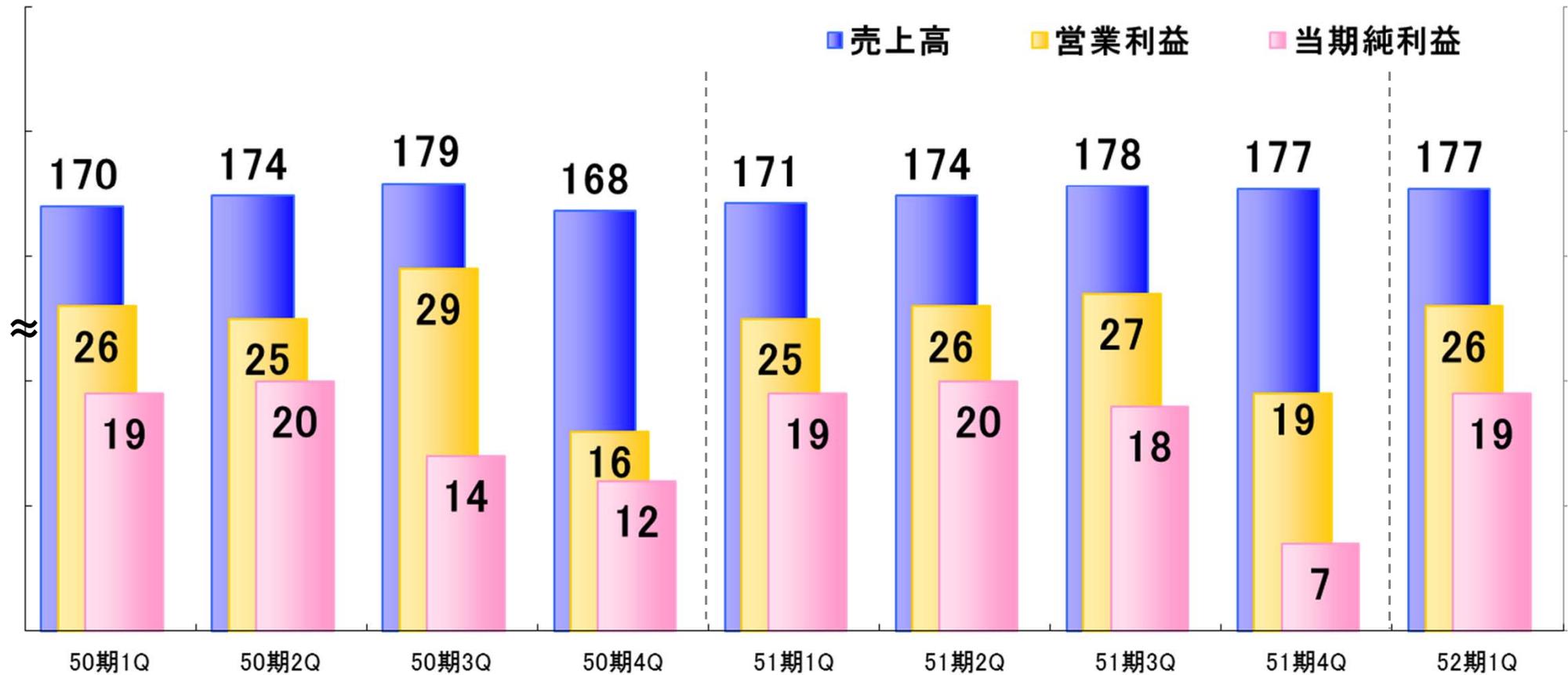


※ 51期セグメント営業利益はセグメント間取引消去等により、連結営業利益と▲2.6億円の調整を行っております

※ 52期セグメント営業利益はセグメント間取引消去等により、連結営業利益と▲2.6億円の調整を行っております

# 業績関連 連結経営成績推移

【億円】



当四半期売上高は過去2期の第1四半期と比較して増収、  
当四半期営業利益及び当期純利益はほぼ同水準で推移

※ 各数値は端数切捨て

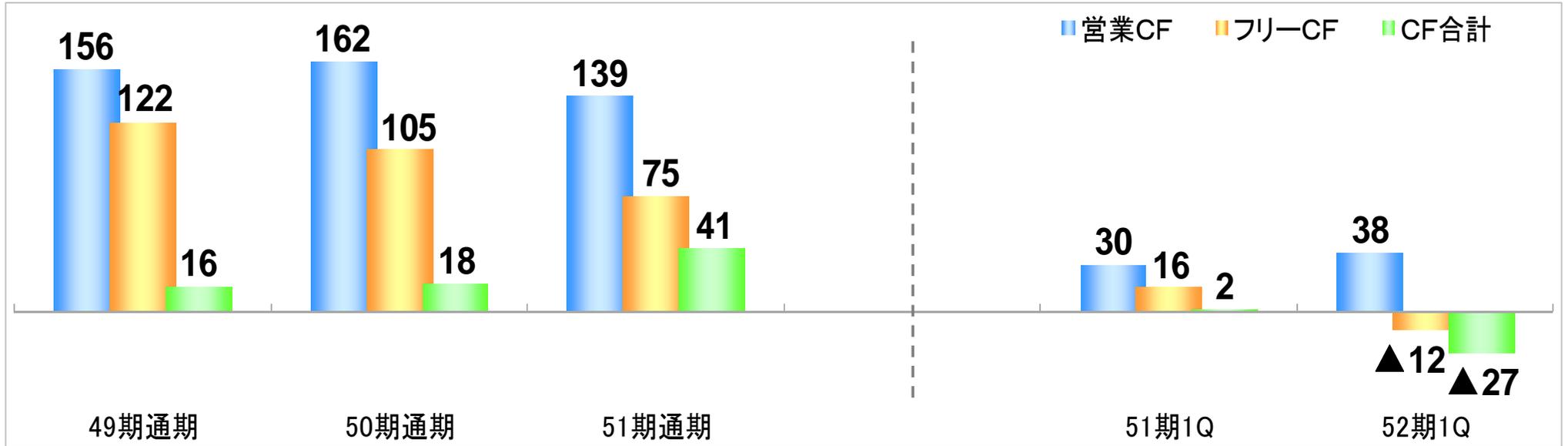
## || 業績関連 || 業績予想に対する進捗率

【億円】	通期予想 (A)	1Q実績 (B)	進捗率 (B÷A)
売上高	720.0	177.8	24.7%
営業利益	96.0	26.3	27.5%
経常利益	87.0	25.0	28.8%
当期純利益	66.0	19.0	28.8%

売上高はほぼ予想通りに進捗、  
各段階利益は予想を上回って推移

# || 財務／経営指標関連 || キャッシュフロー推移

【億円】



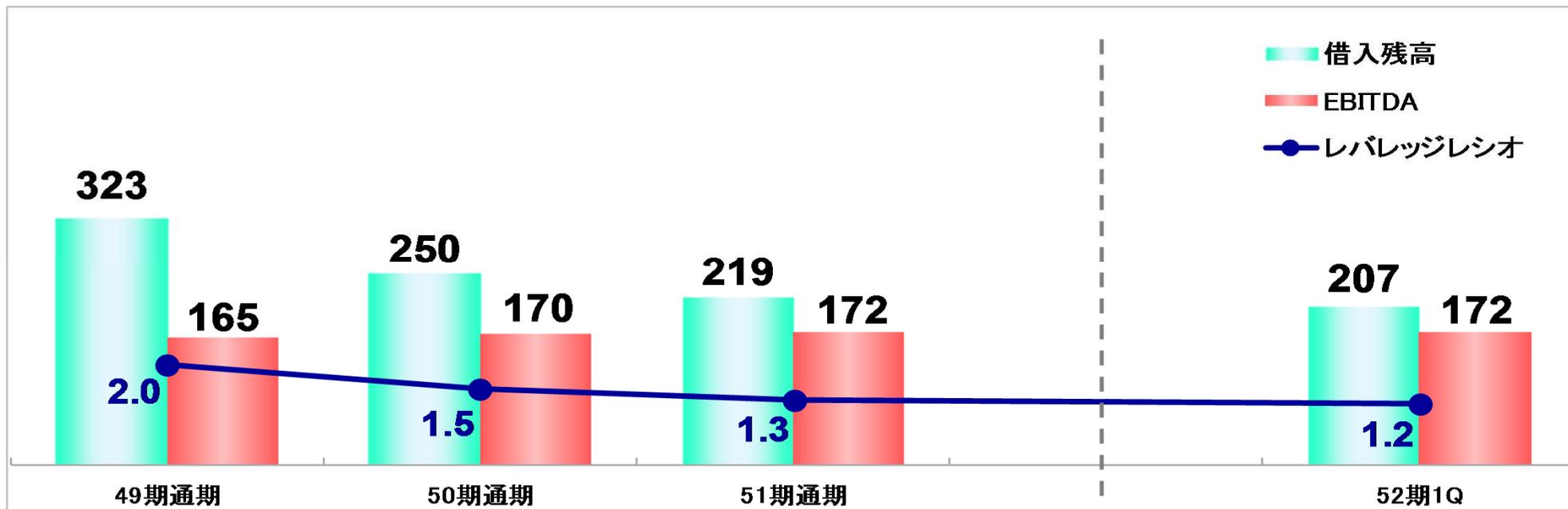
※フリーCF=営業CF+投資CF、CF合計=フリーCF+財務CF

<営業CF>	156	162	139	30	38
<投資CF>	▲33	▲56	▲63	▲14	▲51
<財務CF>	▲105	▲86	▲33	▲14	▲14

営業増益や法人税等支払減少により営業CFが前年同期比8億円の増加も、  
キャンシステムへの貸付実行により投資CF支出が増加し、CF合計は前年同期比29億円の減少

# || 財務／経営指標関連 || レバレッジレシオ

【億円、倍】



※EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + のれん償却費

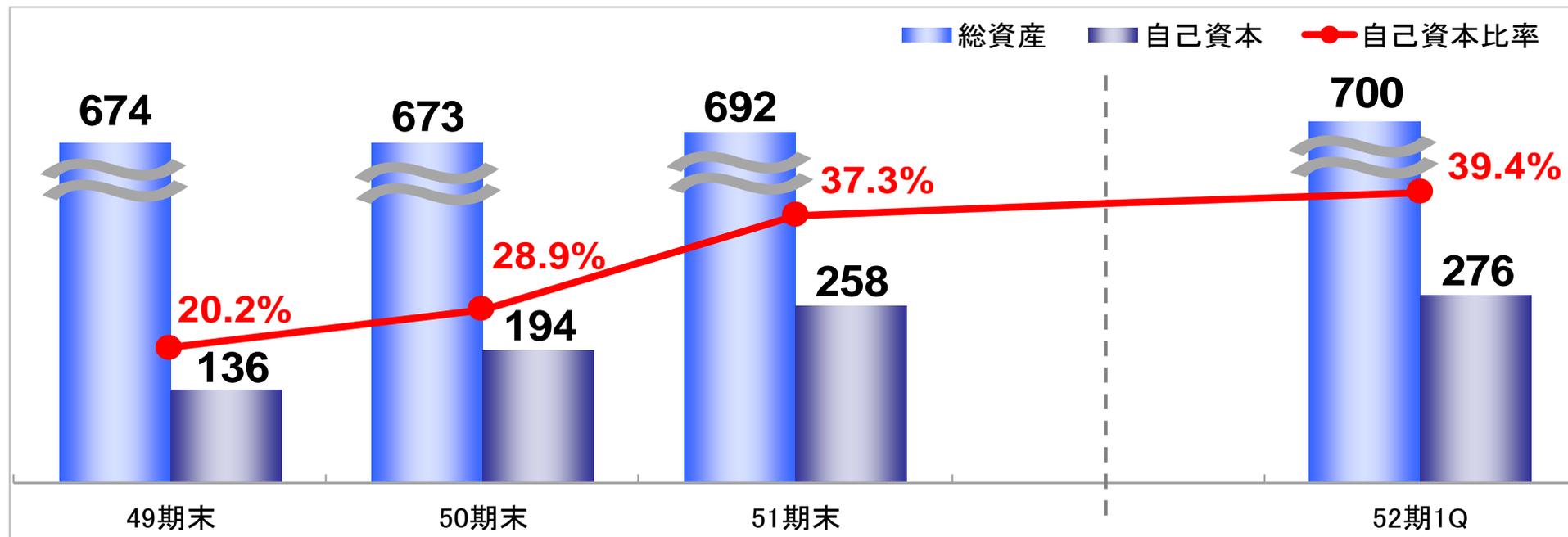
※EBITDAは直近12ヶ月ベースで算出

※レバレッジレシオ = 借入残高 ÷ 直近12ヶ月ベースEBITDA

EBITDAは安定的に推移、借入金圧縮によりレバレッジレシオは1.2倍に微減

# 財務／経営指標関連 自己資本比率

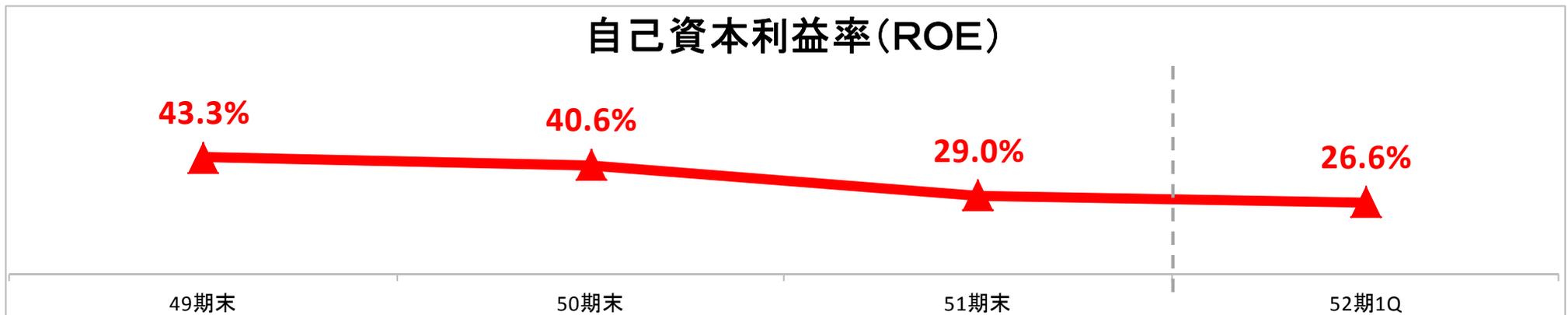
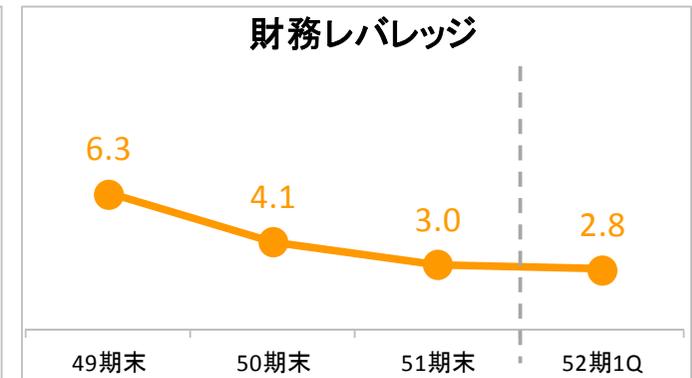
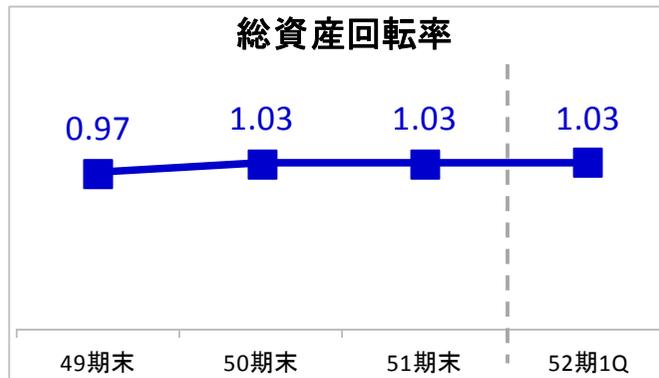
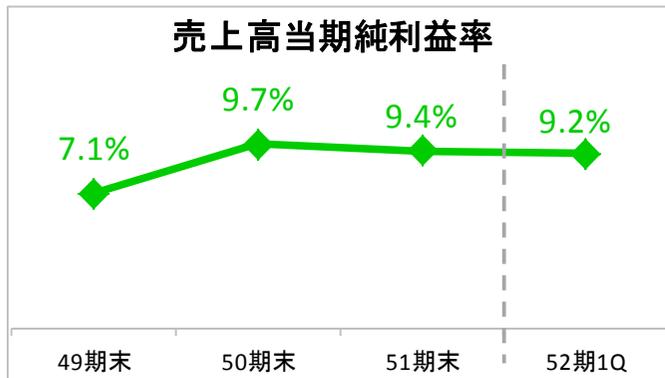
【億円、％】



※自己資本 = 純資産 - 新株予約権

総資産は微増も、着実な当期純利益の積み上げにより自己資本比率は39.4%に

# || 財務／経営指標関連 || 自己資本利益率(ROE)



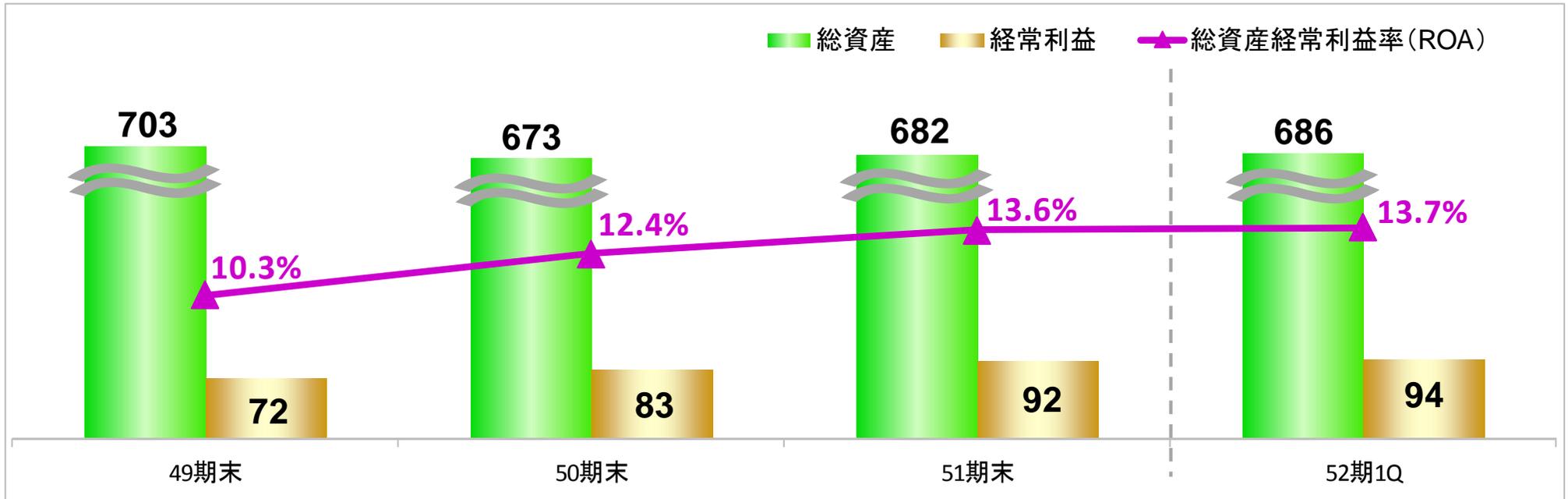
※自己資本利益率(ROE) = 売上高当期純利益率 × 総資産回転率 × 財務レバレッジ

※52期1Qの売上高及び当期純利益は直近12ヶ月ベース、総資産及び自己資本は51期1Qと52期1Qの平均値

売上高当期純利益率、財務レバレッジが前期末比で微減、  
総資産回転率は横ばいで推移したため、ROEは減少するも高水準を維持

# || 財務／経営指標関連 || 総資産経常利益率(ROA)

【億円、%】



※総資産経常利益率(ROA) = 経常利益 / 総資産 × 100

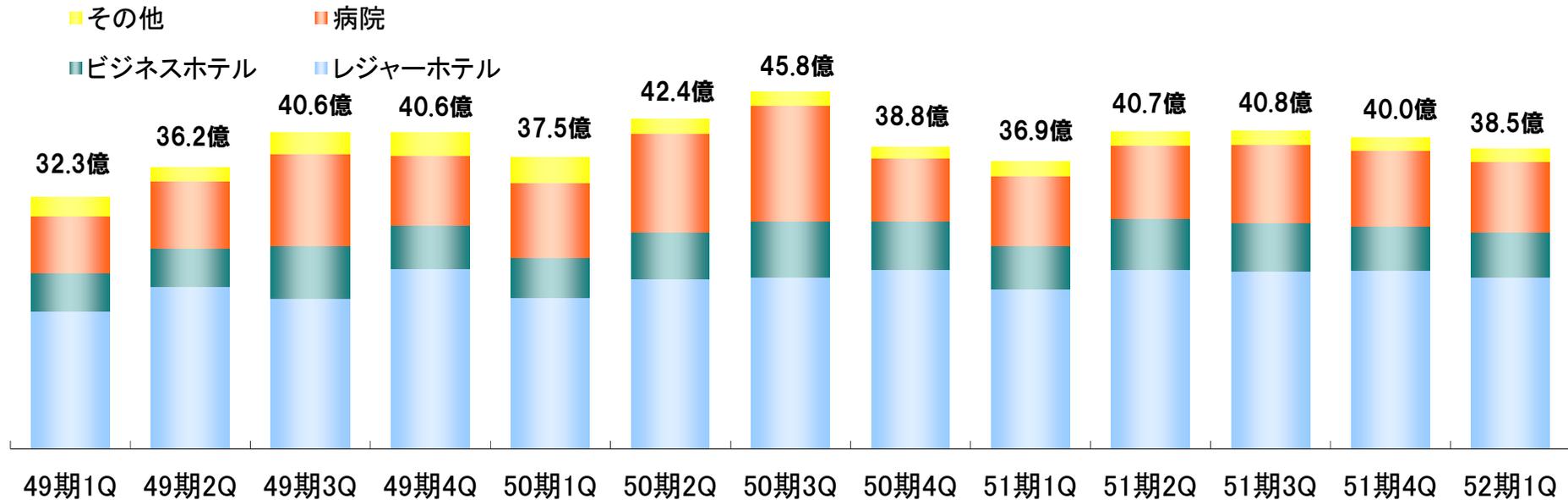
※52期1Qの経常利益は直近12ヶ月ベース

※52期1Qの期中平均総資産は51期1Qと52期1Qの平均値

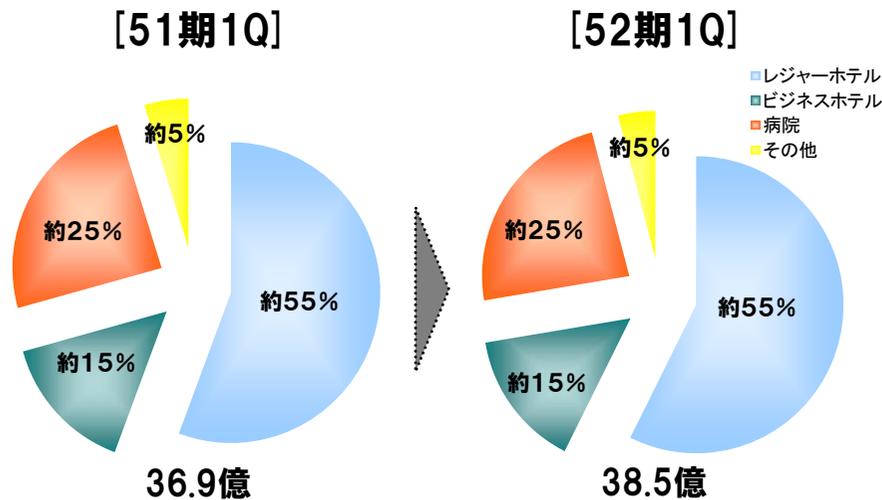
安定的な利益創出により経常利益が前期末比で微増、  
ROAはほぼ横ばいの13.7%で推移

# || 事業関連(業務用システム事業) || 売上ポートフォリオ

## ■売上四半期推移



## ■前期比



## ○前年同期比で各事業とも売上を拡大

- 前年同期比でレジャーホテル/ビジネスホテル/病院とも売上を拡大し、約1.6億円の増収
- 訪日外国人向けレジャーホテル送客サービスの開始、スマートロボット市場への参入、東南アジア市場の開拓等、新たな収益基盤の創出に取り組んでいく

## ▶▶ 連結子会社のアルメックスがユニロボットと資本業務提携

近年、人工知能を活用した「スマートロボット市場」の大幅な成長が見込まれており、次世代型ソーシャルロボットの開発、製造、販売を行うユニロボットとの資本業務提携により、両社のノウハウ及び経営資源を相互活用し、法人向けサービスの商品化に向けて、製品開発及び販売スキームを協業構築していく。

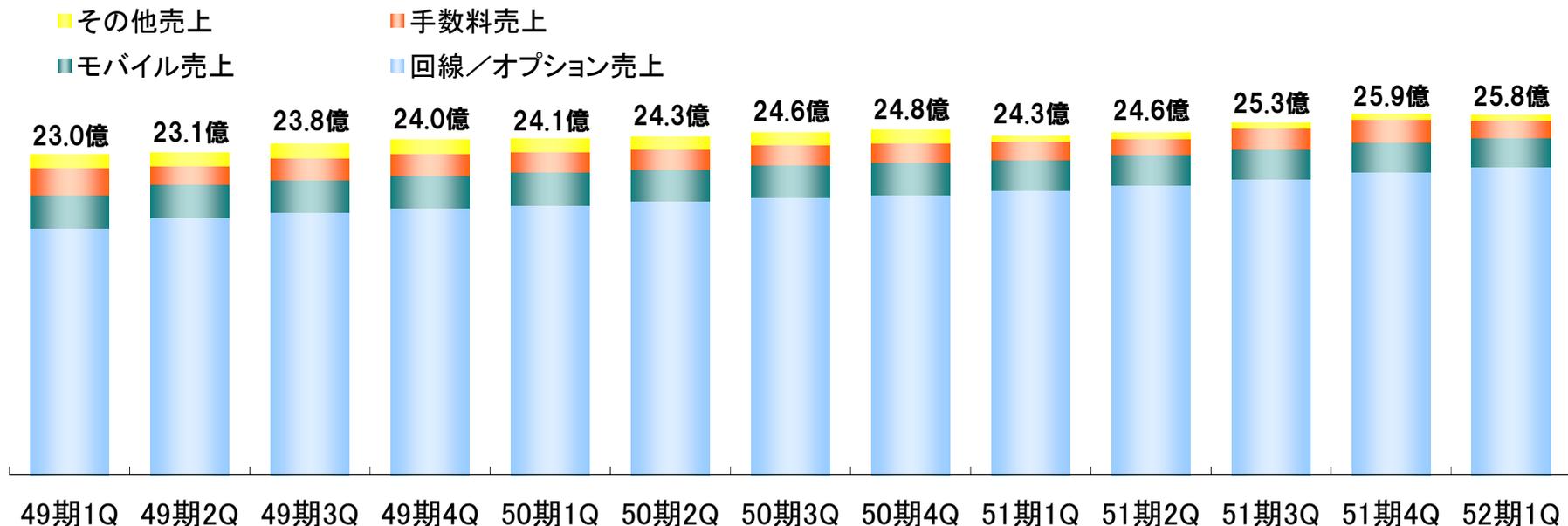
- (1) 名 称 : ユニロボット株式会社
- (2) 事業内容 : ソーシャルロボットの開発、製造、販売
- (3) 設立年月日 : 2014年8月25日
- (4) 代表者 : 酒井 拓
- (5) 資本金 : 30百万円

### 【資本提携概要】

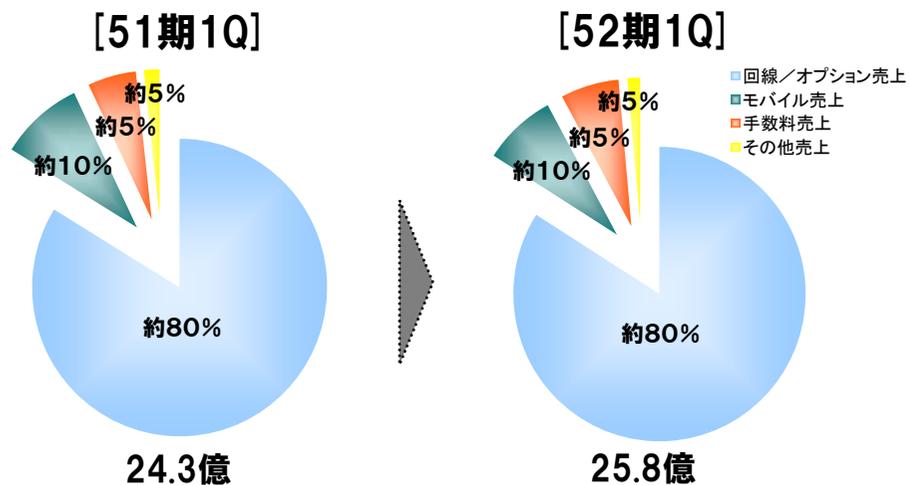
- (1) 株式取得日 : 2015年11月20日
- (2) 取得株数 : 2,143株
- (3) 所有割合 : 26%

# || 事業関連(ICT事業) || 売上ポートフォリオ

## ■売上四半期推移



## ■前期比

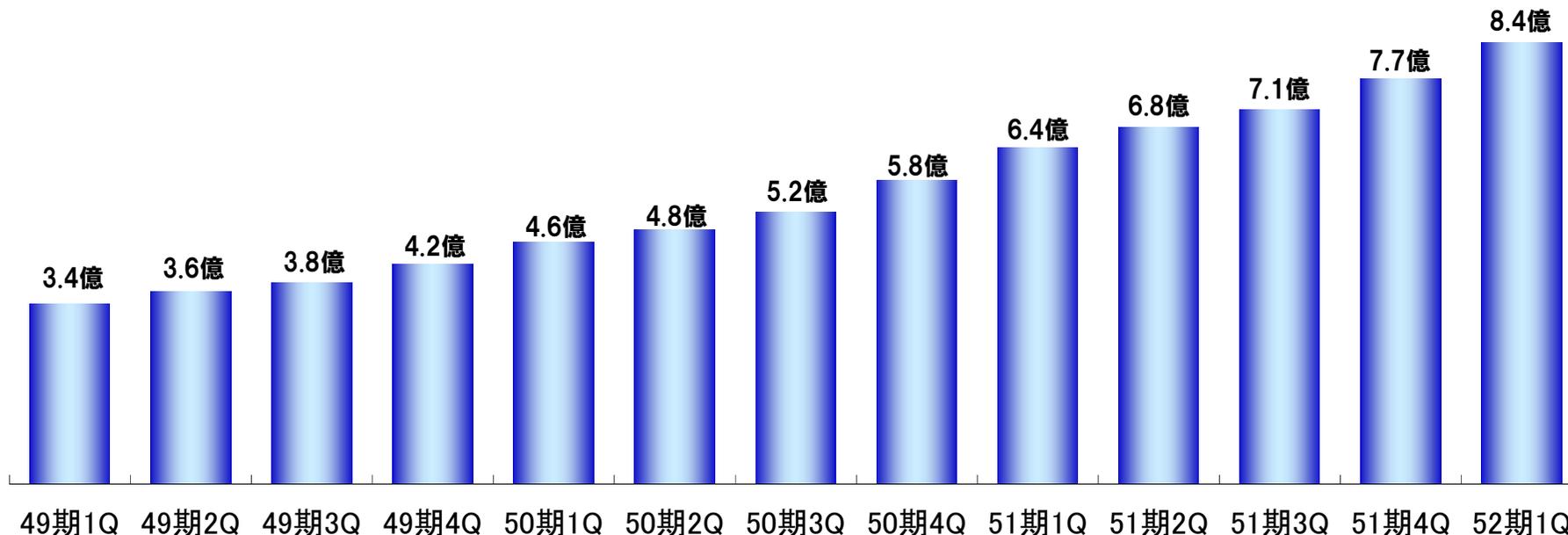


○売上は過去最高の前四半期と同水準を維持

- 主力の回線/オプションサービスは増収基調を維持し、事業全体の売上拡大を牽引
- 競争が厳しい事業環境のため、市場や顧客ニーズに応じたサービスラインアップ拡充を継続的に行い競争力を強化

# || 事業関連(その他事業) || 集客支援事業 売上推移

## ■売上四半期推移



### ○売上は前四半期比約0.7億円の増収と四半期ベースで過去最高の伸長

- 自社運営グルメサイトであるヒトサラや付随サービスの販売が堅調に推移するとともに、年末年始の飲食業界の商戦期をとらえ、大きく売上を伸ばした
- 今期も引き続き、インバウンド対応や他社サービス連携強化、リスティング広告提供など、ヒトサラの更なる付加価値拡大を進めていく

## || 事業関連(その他事業) || 電力小売り事業への参入

### ▶▶ 東京電力との業務提携に関する基本合意書の締結及び 電力セットサービス『電気で店舗支援セット』シリーズの販売

2015年6月の東京電力との包括提携に向けた基本合意後、両社で検討を進めてきた結果、2015年11月に業務提携に関する基本合意書を締結。

当社は、顧客のニーズや課題をワンストップで解決する業務店マーケットのベストパートナーとしての地位確立を目指して、既存サービスの強化、新規事業創出及び新規サービスのラインナップの充実に積極的に取り組んでおり、今回、そのラインナップに電力販売を新たに追加し、当社の各種既存サービスと組み合わせた『電気で店舗支援セット』シリーズの販売を開始。

『電気で店舗支援セット』シリーズは、事業を運営する上で必要不可欠な電力と事業運営をサポートするサービスをセットで提供することで、事業者の“繁栄と安心”を強力にサポートすることを目的とし、2016年1月から受付開始。

# || 事業関連(その他事業) || インバウンド関連

## 訪日外国人用グルメ情報サイト『SAVOR JAPAN』にアジア圏言語を追加



料理人の顔が見えるグルメサイト『ヒトサラ』の英語版としてリリースしてきた訪日外国人用グルメ情報サイト『SAVOR JAPAN』にアジア圏言語(中国・台湾・韓国)を追加し、動画でシェフがマナーを解説。



## 訪日外国人観光客向け情報サイト『Cozy Japan』開設



訪日外国人の三大ニーズ【観る】・【食べる】・【寝る】にまつわる情報を網羅。豊富なオリジナル動画で紹介。観光スポットやレストラン情報の紹介、宿予約まで。



# || 第1四半期TOPICS || 音楽配信事業関連

## ▶▶ 定額制音楽配信サービス「スマホでUSEN」 累計100万会員登録突破

スマートフォン向け定額制音楽配信サービス「スマホでUSEN」の累計登録者数が、2015年9月に100万会員を突破しました。2013年12月のサービス提供開始から約1年10ヵ月での達成となります。

これに合わせ、iOS / Android両OSを大幅アップデートしversion2.0を公開しました。新サービスアプリでは、チャンネル検索機能をはじめとする操作性/デザイン性を大幅に向上したUIを導入し、さらなるサービスの普及とお客様満足度の向上をはかります。

さらに昨今のマルチデバイス対応のニーズに応えるさきがけとして、Android TV 対応アプリを新規公開いたしました。



スマホ  USEN

# || 第1四半期TOPICS || 音楽配信事業関連

## ▶▶ ストレスチェック義務化に伴うメンタルヘルス対策支援サービスを強化

2015年12月の改正労働安全衛生法に基づき、従業員へのストレスチェック実施が義務化されました。企業はストレスチェックサービスの導入と、その前段階としてのオフィス環境の整備を進めています。

当社が2013年2月から展開しているオフィス向け音楽放送『Sound Design for OFFICE』はコミュニケーションの活性化やストレス軽減に繋がるとして注目を浴びており、企業からの問合せ数は累計6,000社を超えています。

また、WEBで簡単に低価格でストレスチェックができるASPサービス『こころの保健室』は、2015年11月に2つの新たなプランを投入し、より幅広いニーズに対応できるようになりました。

## USENが手掛けるメンタルヘルス対策 2つの力

音楽の力で職場環境改善に貢献

職場環境を改善する「オフィスBGM」



ストレスチェックと分析が何度でも可能

ストレスチェック義務化対応ASPサービス

こころの保健室

# || 第1四半期TOPICS || 音楽配信事業関連(後発事象)

## ▶▶ 2015年、全国の街でもっとも流れたヒット曲 ～発表！2015年間USEN HITランキング！～

USEN音楽放送におけるオンエア実績やリスナーからのリクエストを基に独自に集計した「2015年間USEN HITランキング」を発表いたしました。

- 2015年間 USEN HIT J-POPランキング
- 2015年間 USEN HIT 洋楽ランキング
- 2015年間 USEN HIT 演歌／歌謡曲ランキング
- 2015年間 USEN HIT インディーズランキング

- 2015年間 USEN HIT K-POPランキング
- 2015年間 USEN HIT アニメランキング
- 2015年間 USEN HIT J-POP／洋楽ランキング
- 2015年間 USEN HIT CLASSIC ROCKランキング



2015年12月7日、USEN本社ビル1FのUSEN MUSIC GARDENで表彰式が行われました。

J-POPランキング部門1位の三代目J Soul Brothers from EXILE TRIBEの今市隆二さんとELLYさんをお招きして記念の盾を贈呈いたしました。

# || 第1四半期TOPICS || IR関連

## ▶▶ 第51期定時株主総会の開催

2015年11月27日に第51期定時株主総会を開催し、決議事項である第1号から第4号議案(会社提案)は全て承認可決、第5号議案(株主提案)は否決となりました。

承認可決された第2号議案に基づき、定款に定める事業の目的に「旅館業」「酒類販売業」及び「電力小売り事業」等を追加、訪日外国人対応や電力小売り事業等、新たな事業への取り組みを検討していきます。

### ■決議事項

第1号議案 剰余金の処分の件

第4号議案 補欠監査役1名選任の件

第2号議案 定款の一部変更の件

第5号議案 剰余金の処分の件(株主提案)

第3号議案 取締役6名選任の件

## ▶▶ 格付けの方向性変更

格付けを取得している株式会社格付投資情報センターが、2015年11月12日付で当社の格付けの方向性変更を公表しました。

名称	変更前	変更後
発行体格付	BBB-	BBB-
格付の方向性	安定的	ポジティブ

## || 免責事項 ||

**本資料は、信頼できると思われる各種数値に基づいて作成されておりますが、その正確性／完全性を保証するものではありません。**

**本資料に記載されている、USENの計画／戦略等のうち歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しであり、現在入手可能な情報から得られた当社経営者の判断に基づいております。実際の業績はさまざまな重要な要素によりこれらの業績見通しとは異なる結果となりうる事をご承知置き下さい。**

**本資料は、投資判断の参考となる情報提供のみを目的として作成しております。本資料に記載されるいかなる情報も、投資勧誘を目的としたものではありません。**